



文書管理番号：KI190002

2019年1月15日

ご支援者様

領収書等送付のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格段のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、平成30年1月1日～12月31日までに弊団体が受領した、寄付金控除の対象となるご寄付の領収書及び税額控除対象法人であることを証する書類の写しを同封いたしますので、ご査収くださいますようお願い申し上げます。

弊団体は平成26年4月1日、内閣府より「公益財団法人」の認定を受け、併せて平成26年5月7日に税額控除対象法人の要件を満たしていることの証明を受けております。これにより、皆様からのご寄付は寄付金控除の対象となります。同封の領収書等は確定申告まで大切に保管してください。

- 所得税の寄付金控除を受けるためには、「平成30年分所得税の確定申告」が必要です。
- 所得税の寄付金控除には税額控除と所得控除がありますが、一般的に還付金額が大きくなるのは税額控除です。各人の所得の状況にもよりますが、奨学金1口（14,400円）あたりの還付金額は最大で4,900円となります。

敬具

クレジットカード決済および銀行引落によるご寄付の領収書入金日変更について

クレジットカード決済および銀行引落によるご寄付は、いったん決済・引落代行業者が資金をお預かりし、その後に弊団体へ入金されます。平成29年までは、決済日や引落日を入金日とするのではなく、決済・引落代行業者からの入金日をもとに領収書を発行していました。これにより11月1日以降のご寄付の場合は、弊団体への入金が翌年になるため、領収書はさらにその翌年の1月に発行することになり、ご支援者の皆様から数多くのお問い合わせをいただいております。

平成30年からは、決済日あるいは引落日を入金日とすることで、ご寄付いただいた翌年1月には領収書を発行できるよう、ご支援者の皆様にもわかりやすい仕組みへと変更しました。

なお、平成29年中のご寄付は、従来通り決済・引落代行業者からの入金日をもとにしていますので、平成29年11月1日から平成29年12月31日までのご寄付は、平成30年を入金日として領収書を発行しています。

公益財団法人 民際センター
事務局



文書管理番号 TA180061

平成 30 年 11 月 吉日

ご支援を頂いた皆様

公益財団法人 民際センター
理事長 秋尾 晃正

感謝状の贈呈について

拝啓、

錦秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

公益財団法人民際センターは活動を開始して31年目になります。

ここに改めて皆様に感謝の意を表し、感謝の証として賞状を贈らせていただきます。

初年度は北海道民際交流センターとして、二年目からは任意団体の日本民際交流センターに、そしてようやく日本でも法律が整備され 22 年後の 2009 年に、一般財団法人民際センターとして登録し、4年前の 2014 年には公益財団法人として内閣府より認定されました。

歴史を振り返るに、今日まで活動を続けて今の民際センターがあり、これまでに 40 万余名の奨学生に対して教育援助ができたのは皆様のご協力があったからこそだと思います。

世界的には無名で、発足したばかりの法人格を持たない日本の小さな市民団体が、何故一国の教育省を動かすことが出来たのか、さらには各県の教育委員会の職員が奨学生選考委員を引き受け、郡教育委員会を通して数百の中学校の指導教官にダルニー奨学金を担当してもらうことができるようになったのでしょうか。それはひとえに奨学金提供者の皆様の日本人の「こころ」が教育に携わる人々を動かしたからだと確信しております。

まずタイの東北 17 県に制度が出来上がりました。それ以来、今日までダルニー奨学金が維持継続できたのも、日本人の優しい「こころ」が、各学校、各村々に、そして奨学生に伝わっているからと言えましょう。

創設者であり、今日まで代表を務めさせて頂いている身として、ここに、今まで一緒にダルニー奨学金活動を続けていただいたことに感謝するとともに皆様に厚くお礼申し上げます。

本当に有難うございました。

最後になりますが、皆様のご健康、ご多幸を心より祈念いたします。

敬具

国際教育支援社会貢献賞

特別支援

一般社団法人 STUDY FOR TWO 殿

貴殿は教育支援を通して世界の平和と貧困削減を目指す国際センターの活動に多大な寄附により積極的に参加し国際社会に貢献されました
よってその功績を称え国際教育支援社会貢献賞を贈り経済的に恵まれない生徒 その家族 村人及び奨学金制度を支える教師に成り代わり深甚なる敬意と感謝の意を表します
国家ではなく地球の一市民による地球の次世代を担う若者のための教育支援こそが民による民のための平和構築の礎となる民際です
貴殿の貢献により未永く魅力ある豊かな地球社会が成就されることを願います

平成30年11月9日

公益財団法人 民際センター

理事長

秋尾 晃正



International Education Support and Social Contribution Award

For Special and Great Donation Donors

STUDY FOR TWO

You have graciously participated in EDF-International Education Support Program to reduce poverty and achieve world peace by special and great donations. To commemorate your dedicated service to the international community, we recognize your great contribution with the International Educational Support and Social Contribution Award.

On behalf of the disadvantaged students you have supported, their families, and the teachers in charge, EDF-International's staff would like to express our sincere gratitude to you for your generous and meaningful contribution to international educational assistance.

It is not nation-states but individual citizens of the world who are entrusted with providing educational assistance to younger generations, for the foundations of peace can only be built *'by the people and for the people'*.

We look forward to your continued contributions to a brighter and more peaceful global society long into the future.

NOVEMBER 9th, 2018

Education Development Foundation (EDF) - International

Chairman Terumasa Akiu